



平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 19 年 2 月 7 日

上場会社名 森永乳業株式会社

(コード番号: 2264 東証、大証第一部)

(URL <http://www.morinagamilk.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 古川 紘一

問合せ先責任者 役職名 執行役員広報 IR部長 氏名 間瀬 俊博 TEL (03) 3798-0126

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
引当金等の計上にあたり、一部簡便な方法を採用しております。

(2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

- ① ㈱デイリーフーズは、平成 18 年 5 月 1 日をもって、前連結会計年度末まで非連結子会社であった松江乳業㈱を吸収合併いたしました。
- ② 前連結会計年度末まで非連結子会社であった沖縄森永乳業㈱は相対的に重要性が増大したため、当連結会計年度より連結子会社に移行いたしました。
- ③ 前連結会計年度末まで非連結子会社であった㈱フレスコは森永酪農販売㈱に社名変更し、平成 18 年 4 月 1 日に当社の飼料販売事業を譲り受け、事業を開始したため、当連結会計年度より連結子会社に移行いたしました。
- ④ 前連結会計年度末まで連結子会社であった新潟乳工業㈱は 10 月をもって清算終了いたしましたので、当第 3 四半期より連結の範囲から除いております。なお、同社の当第 3 四半期における損益計算書は、期首から 10 月末日分を四半期連結損益計算書に含めております。

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切り捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	450,099	4.6	11,120	17.0	12,255	12.8	4,413	△4.2
18 年 3 月期第 3 四半期	430,115	△3.3	9,504	△32.5	10,862	△27.7	4,607	△36.0
(参考)18 年 3 月期	552,171		9,130		11,305		3,815	

	1 株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19 年 3 月期第 3 四半期	17.43	17.43
18 年 3 月期第 3 四半期	18.20	—
(参考)18 年 3 月期	15.01	—

(注)① 売上高、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

② 18 年 3 月期第 3 四半期及び 18 年 3 月期の潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益は、潜在株式が存在していないため記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期(平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)におけるわが国経済は、企業収益の改善等を背景に民間設備投資が引き続き増加し、輸出も好調に推移するなど、景気は緩やかな回復が続きました。しかしながら、個人消費は回復の実感に乏しく、低調な推移となりました。

食品業界におきましては、輸入原料の価格高および円安などの影響で原材料価格が上昇する一方で、企業間の販売競争の激化により、依然として厳しい経営環境が続いています。

このような状況の中で、当社グループは、お客様のニーズに応えた商品の開発、改良に努め、効率的な販売促進活動を展開するとともに、原材料価格の上昇を吸収すべく、ローコストオペレーションの徹底をはかってまいりました。

これらの結果、当第 3 四半期の売上高は 4,500 億 9 千 9 百万円(前年同期比 4.6%増)となりました。

利益面では、営業利益は111億2千万円(同17.0%増)、経常利益は122億5千5百万円(同12.8%増)、四半期純利益は、連結子会社の固定資産処分損を計上したことなどにより44億1千3百万円(同4.2%減)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況 (百万円未満切り捨て)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	355,966	102,898	28.3	398.50
18年3月期第3四半期	342,622	99,947	29.1	394.75
(参考)18年3月期	339,456	99,449	29.3	392.75

(注) 当連結会計年度より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)並びに改正後の「自己株式及び準備金の額の減少等に関する会計基準」(企業会計基準第1号 最終改正平成18年8月11日)及び「自己株式及び準備金の額の減少等に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第2号 最終改正平成18年8月11日)を適用しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】 (百万円未満切り捨て)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	23,522	△31,447	5,572	9,131
18年3月期第3四半期	11,758	△18,890	11,256	12,458
(参考)18年3月期	17,969	△23,457	8,410	11,268

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

①貸借対照表の状況

当第3四半期の資産の部は、流動資産は、売上高の増加に伴い受取手形及び売掛金は増加しましたが、現金及び預金、たな卸資産の減少により、前年同期並みの1,258億2千万円となりました。固定資産は、神戸工場建設により有形固定資産が増加したため、前年同期末に比べ128億9千1百万円増の2,301億4千5百万円となり、資産の部合計では、前年同期末に比べ133億4千3百万円増の3,559億6千6百万円となりました。負債の部は、売上高の増加に伴う支払手形及び買掛金の増加と設備投資に伴う有利子負債の増加などにより、127億6百万円増の2,530億6千8百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は0.8ポイント減の28.3%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期の連結キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の減少、売上高の増加に伴う仕入債務・未払費用の増加及び法人税等の支払額の減少などにより、前年同期に比べ、117億6千4百万円増の235億2千2百万円となりました。また、設備投資を主とする投資活動によるキャッシュ・フローは、神戸工場を中心とする固定資産の取得による支出の増加などにより、前年同期に比べ125億5千6百万円減の△314億4千7百万円となり、これらを合計したフリーキャッシュ・フローは前年同期に比べ7億9千2百万円減の△79億2千4百万円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは前年同期に比べ56億8千3百万円減の55億7千2百万円となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前年同期末に比べ33億2千7百万円減の91億3千1百万円となりました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

当第3四半期が概ね計画どおりに進捗しているため、平成18年11月16日の中間決算短信(連結)で公表いたしました下記の業績予想数値は変更しておりません。

(百万円未満切り捨て)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	573,000	12,500	5,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 19円75銭

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれています。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

4. 参考：森永乳業単体の進捗状況について（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績（単体）の進捗状況

（百万円未満切り捨て）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	341,226	2.6	5,380	2.9	7,370	7.5	3,125	△2.1
18年3月期第3四半期	332,457	△3.7	5,228	△38.5	6,857	△29.4	3,194	△23.9
（参考）18年3月期	428,627		4,752		7,314		2,712	

	1株当たり四半期（当期）純利益
	円 銭
19年3月期第3四半期	12.35
18年3月期第3四半期	12.61
（参考）18年3月期	10.71

（注） 売上高、営業利益、経常利益、四半期（当期）純利益におけるパーセント表示は、対前年同期増減率を示しております。

〔経営成績（単体）の進捗状況に関する定性的情報等〕

①概況

当第3四半期の売上高は3,412億2千6百万円で前年同期を2.6%上回りました。なお、当期より酪農飼料販売を連結子会社に移管しており、これを考慮すると実質的には5.4%の増収となります。利益面では、原材料価格の上昇、製造経費の増加や酪農飼料販売の連結子会社への移管による影響などもありましたが、営業利益は53億8千万円（前年同期比2.9%増）、経常利益は73億7千万円（同7.5%増）となりました。四半期純利益は、10月以降の特別損失計上額が前年同期に比べ増加したこともあり31億2千5百万円（同2.1%減）となりました。

②売上の状況

市乳

牛乳類は、飲用牛乳の消費低迷の影響を受けたものの、「森永のおいしい牛乳」が前年同期を大きく上回ったことから、全体では前年同期並みの売上となりました。

乳飲料は、新商品「カフェラッテ プレミア」が加わり、カップ飲料のマウントレニアシリーズがさらに売上を拡大するとともに、「リプトンミルクティー」も堅調に推移し、前年同期を大きく上回る売上となりました。

ヨーグルトは、「アロエヨーグルト」が前年同期を下回りましたが、プレーンヨーグルトやハンディタイプ等のフルーツヨーグルトが好調に推移したことから、全体では前年同期並みの売上となりました。

プリンは、主力商品である「焼プリン」に加え、「プティポとろふわプリン」や「素材の仕事人」などの新商品が売上に貢献したことから、前年同期の売上を上回りました。

これらにより、市乳の売上高は1,578億9千7百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

乳製品

調製粉乳は、出生数は下げ止まっているものの市場が縮小傾向のなかで、「森永ドライミルクはぐくみ」などの拡売をはかり、前年同期並みの売上を確保しました。業務用の脱脂粉乳は好調でしたが、スキムミルクの前年の大幅な伸びの反動もあり、粉乳全体では前年同期を下回る売上となりました。

チーズは、クラフトブランドの「スライスチーズ」、「切れてるチーズ」や「6Pチーズ」などの家庭用チーズ並びに業務用も好調に推移したことから、前年同期を上回る売上となりました。

これらにより、乳製品の売上高は712億7千8百万円（前年同期比4.4%増）となりました。

アイスクリーム

「ピノ」や「MOW（モウ）」がシリーズの強化により売上を拡大し、またマルチパックの「PARM（パルム）」も伸長したことから、アイスクリームの売上高は367億2千9百万円（前年同期比9.4%増）となりました。

その他

飲料は、リプトンティーやサンキストジュースなどが好調に推移したことから、前年同期を上回る売上となりました。流動食も引き続き前年同期を上回って好調に推移しました。

なお、酪農飼料販売を当期から連結子会社に移管したため、その他の売上高は前年同期を下回り、753億2千万円（前年同期比6.4%減）となりました。

(2) 財政状態（単体）の変動状況

（百万円未満切り捨て）

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	288,669	74,972	26.0	296.08
18年3月期第3四半期	275,599	74,835	27.2	295.57
(参考)18年3月期	278,552	74,648	26.8	294.85

(注) 当期より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」（企業会計基準第5号 平成17年12月9日）及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」（企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日）並びに改正後の「自己株式及び準備金の額の減少等に関する会計基準」（企業会計基準第1号 最終改正平成18年8月11日）及び「自己株式及び準備金の額の減少等に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第2号 最終改正平成18年8月11日）を適用しております。

(3) 平成19年3月期の業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

当第3四半期が概ね計画通りに進捗しているため、平成18年11月16日の個別中間財務諸表の概要で公表いたしました下記の業績予想数値は変更しておりません。

（百万円未満切り捨て）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	435,000	7,500	3,200

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 12円64銭

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報あるいは想定できる市場動向などを前提としており、不確実性が含まれています。実際の業績は、今後の様々な要因により、予想と異なる結果となる可能性があります。

○ 添付資料

- (要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書、
- (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書、四半期連結剰余金計算書、
- (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

以 上

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	当第3四半期 平成18.12.31		前年第3四半期 平成17.12.31		増 減		(参考) 前期 平成18.3.31	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資 産 の 部)								
I 流動資産								
現金及び預金	9,480		12,867		△ 3,386	△ 26.3	11,690	
受取手形及び売掛金	77,510		71,827		5,682	7.9	63,492	
たな卸資産	28,275		30,141		△ 1,865	△ 6.2	32,089	
その他の	11,714		11,990		△ 275	△ 2.3	10,999	
貸倒引当金	△ 1,160		△ 1,458		298	△ 20.4	△ 921	
流動資産合計	125,820	35.3	125,367	36.6	452	0.4	117,349	34.6
II 固定資産								
1.有形固定資産								
建物及び構築物	61,519		48,704		12,814	26.3	48,672	
機械装置及び運搬具	49,135		45,500		3,635	8.0	45,578	
土地	52,843		52,710		132	0.3	51,776	
その他の	14,728		16,873		△ 2,145	△ 12.7	24,038	
有形固定資産合計	178,226		163,788		14,437	8.8	170,065	
2.無形固定資産	3,552		3,527		25	0.7	3,537	
3.投資その他の資産								
投資有価証券	22,052		23,886		△ 1,834	△ 7.7	23,376	
出資金	13,978		13,889		89	0.6	13,500	
その他の	13,290		13,167		123	0.9	12,559	
貸倒引当金	△ 954		△ 1,004		50	△ 5.0	△ 932	
投資その他の資産合計	48,367		49,938		△ 1,571	△ 3.1	48,503	
固定資産合計	230,145	64.7	217,254	63.4	12,891	5.9	222,107	65.4
資産合計	355,966	100	342,622	100	13,343	3.9	339,456	100
(負 債 の 部)								
I 流動負債								
支払手形及び買掛金	73,748		66,526		7,221	10.9	60,121	
短期借入金	12,088		13,480		△ 1,392	△ 10.3	9,411	
コマーシャル・ペーパー	9,000		14,000		△ 5,000	△ 35.7	6,000	
一年以内償還予定社債	15,000		10,000		5,000	50.0	10,000	
未払費用	26,562		25,375		1,186	4.7	26,631	
その他の	22,822		23,726		△ 904	△ 3.8	28,104	
流動負債合計	159,220	44.7	153,109	44.7	6,110	4.0	140,268	41.3
II 固定負債								
社債	45,000		45,000		—	—	45,000	
長期借入金	26,398		20,016		6,382	31.9	29,287	
退職給付引当金	13,147		13,267		△ 119	△ 0.9	12,819	
その他の	9,300		8,967		333	3.7	10,295	
固定負債合計	93,847	26.4	87,251	25.5	6,595	7.6	97,402	28.7
負債合計	253,068	71.1	240,361	70.2	12,706	5.3	237,670	70.0
(少 数 株 主 持 分)								
少数株主持分	—	—	2,313	0.7	—	—	2,336	0.7
(資 本 の 部)								
I 資本金	—	—	21,704	6.3	—	—	21,704	6.4
II 資本剰余金	—	—	19,451	5.7	—	—	19,452	5.7
III 利益剰余金	—	—	53,250	15.5	—	—	52,458	15.5
IV その他有価証券評価差額金	—	—	5,704	1.7	—	—	6,000	1.8
V 為替換算調整勘定	—	—	134	0.0	—	—	142	0.0
VI 自己株式	—	—	△ 298	△ 0.1	—	—	△ 308	△ 0.1
資本合計	—	—	99,947	29.1	—	—	99,449	29.3
負債、少数株主持分及び資本合計	—	—	342,622	100	—	—	339,456	100.0
(純 資 産 の 部)								
I 株主資本								
資本金	21,704	6.1	—	—	—	—	—	—
資本剰余金	19,453	5.5	—	—	—	—	—	—
利益剰余金	55,197	15.5	—	—	—	—	—	—
自己株式	△ 348	△ 0.1	—	—	—	—	—	—
株主資本合計	96,006	27.0	—	—	—	—	—	—
II 評価・換算差額等								
その他有価証券評価差額金	4,701	1.3	—	—	—	—	—	—
為替換算調整勘定	145	0.0	—	—	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	4,847	1.3	—	—	—	—	—	—
III 新株予約権	38	0.0	—	—	—	—	—	—
IV 少数株主持分	2,005	0.6	—	—	—	—	—	—
純資産合計	102,898	28.9	—	—	—	—	—	—
負債及び純資産合計	355,966	100	—	—	—	—	—	—

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	当第3四半期 自平成18. 4. 1 至平成18. 12. 31		前年第3四半期 自平成17. 4. 1 至平成17. 12. 31		増 減		(参考) 前期 自平成17. 4. 1 至平成18. 3. 31	
	金 額	売上比	金 額	売上比	金 額	増減率	金 額	売上比
I 売 上 高	450,099	100	430,115	100	19,984	4.6	552,171	100
II 売 上 原 価	316,285	70.3	301,855	70.2	14,429	4.8	389,006	70.5
売上総利益	133,814	29.7	128,260	29.8	5,554	4.3	163,164	29.5
III 販売費及び一般管理費	122,693	27.3	118,755	27.6	3,938	3.3	154,034	27.9
営業利益	11,120	2.5	9,504	2.2	1,615	17.0	9,130	1.7
IV 営業外収益	2,557	0.6	2,590	0.6	△ 32	△ 1.3	3,881	0.7
受取利息及び配当金	1,335	0.3	1,184	0.3	150	12.7	1,990	0.4
その他の営業外収益	1,222	0.3	1,405	0.3	△ 183	△ 13.0	1,891	0.3
V 営業外費用	1,422	0.3	1,232	0.3	190	15.4	1,705	0.3
支払利息	1,141	0.3	964	0.2	177	18.4	1,286	0.2
その他の営業外費用	280	0.1	267	0.1	13	4.9	419	0.1
経常利益	12,255	2.7	10,862	2.5	1,392	12.8	11,305	2.0
VI 特別利益	232	0.1	2,886	0.7	△ 2,654	△ 91.9	4,242	0.8
固定資産売却益	136	0.0	503	0.1	△ 367	△ 72.9	1,569	0.3
投資有価証券売却益	67	0.0	2,366	0.6	△ 2,298	△ 97.1	2,366	0.4
その他の特別利益	28	0.0	16	0.0	11	68.8	306	0.1
VII 特別損失	3,609	0.8	4,570	1.1	△ 961	△ 21.0	6,872	1.2
固定資産処分損	1,389	0.3	462	0.1	927	200.7	973	0.2
(財)ひかり協会負担金	1,357	0.3	1,294	0.3	63	4.9	1,608	0.3
投資有価証券減損処理額等	277	0.1	143	0.0	133	93.1	1,440	0.3
たな卸資産評価損等	137	0.0	1,856	0.4	△ 1,718	△ 92.6	1,947	0.4
減損損失	161	0.0	689	0.2	△ 528	△ 76.6	689	0.1
その他の特別損失	286	0.1	124	0.0	161	129.6	212	0.0
税金等調整前四半期(当期)純利益	8,878	2.0	9,178	2.1	△ 300	△ 3.3	8,676	1.6
法人税、住民税及び事業税	4,358	1.0	4,489	1.0	△ 130	△ 2.9	3,076	0.6
法人税等調整額	-	-	-	-	-	-	1,668	0.3
少数株主利益	106	0.0	81	0.0	24	29.8	115	0.0
四半期(当期)純利益	4,413	1.0	4,607	1.1	△ 194	△ 4.2	3,815	0.7

3. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

平成19年3月期第3四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			新株 予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余 金	自己株式	株主資本 合計	その他有価 証券評価差 額金	為替換算 調整勘定	評価・換 算差額等 合計			
平成18年3月31日残高	21,704	19,452	52,458	△ 308	93,306	6,000	142	6,142	—	2,336	101,786
当四半期変動額											
剰余金の配当			△ 1,519		△ 1,519						△ 1,519
四半期純利益			4,413		4,413						4,413
自己株式の取得				△ 44	△ 44						△ 44
自己株式の処分		0		4	5						5
役員賞与の支給			△ 15		△ 15						△ 15
持分法適用会社決算 期変更による減少			△ 32		△ 32						△ 32
連結子会社増加によ る減少			△ 106		△ 106						△ 106
株主資本以外の項目 の当四半期変動額 (純額)						△ 1,298	2	△ 1,295	38	△ 331	△ 1,588
当四半期変動額合計	—	0	2,739	△ 40	2,700	△ 1,298	2	△ 1,295	38	△ 331	1,111
平成18年12月31日残高	21,704	19,453	55,197	△ 348	96,006	4,701	145	4,847	38	2,005	102,898

4. 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

(前年第3四半期および前期)

科 目	前年第3四半期	(参考) 前期
	自平成17. 4. 1 至平成17. 12. 31	自平成17. 4. 1 至平成18. 3. 31
	金 額	金 額
(資本剰余金の部)		
I 資本剰余金期首残高	19,449	19,449
II 資本剰余金増加高	2	3
自己株式処分差益	2	3
III 資本剰余金四半期末(期末)残高	19,451	19,452
(利益剰余金の部)		
I 利益剰余金期首残高	50,201	50,201
II 利益剰余金増加高	4,607	3,815
四半期(当期)純利益	4,607	3,815
III 利益剰余金減少高	1,558	1,558
1. 配当金	1,519	1,519
2. 役員賞与	38	38
IV 利益剰余金四半期末(期末)残高	53,250	52,458

5. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期	前年第3四半期	増 減 額	(参考) 前期
	自平成18. 4. 1 至平成18.12.31	自平成17. 4. 1 至平成17.12.31		自平成17. 4. 1 至平成18. 3.31
	金 額	金 額		金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益	8,878	9,178	△ 300	8,676
減価償却費	12,287	12,262	25	16,588
減損損失	161	689	△ 528	689
退職給付引当金の増減額(減少:△)	△ 69	△ 587	518	△ 1,035
貸倒引当金の増減額(減少:△)	238	△ 31	269	△ 639
投資有価証券等評価損益(益:△)	52	61	△ 9	1,354
受取利息及び受取配当金	△ 1,335	△ 1,184	△ 150	△ 1,990
支払利息	1,141	964	177	1,286
固定資産売却益	△ 136	△ 503	367	△ 1,569
固定資産処分損	1,389	462	927	973
売上債権の増減額(増加:△)	△ 13,280	△ 10,201	△ 3,078	△ 1,859
たな卸資産の増減額(増加:△)	3,950	2,917	1,032	983
仕入債務・未払費用の増減額(減少:△)	12,857	6,654	6,203	1,438
その他	△ 1,001	△ 3,571	2,569	△ 1,418
小 計	25,135	17,112	8,022	23,479
利息及び配当金の受取額	1,331	1,183	147	1,991
利息の支払額	△ 1,026	△ 989	△ 37	△ 1,312
法人税等の支払額	△ 1,917	△ 5,548	3,631	△ 6,189
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,522	11,758	11,764	17,969
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
固定資産の取得による支出	△ 30,470	△ 17,052	△ 13,418	△ 23,495
固定資産の売却による収入	1,275	697	578	2,014
投資有価証券の取得による支出	△ 1,593	△ 3,521	1,927	△ 3,690
投資有価証券の売却による収入	127	3,144	△ 3,017	3,181
出資金の取得による支出	△ 478	△ 1,429	951	△ 1,041
出資金の償還等による収入	2	0	1	0
その他	△ 309	△ 730	421	△ 426
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 31,447	△ 18,890	△ 12,556	△ 23,457
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金増減額(減少:△)	2,587	2,547	39	△ 142
コマーシャル・ペーパー増減額(減少:△)	3,000	3,000	—	△ 5,000
長期借入れによる収入	578	5,200	△ 4,621	16,086
長期借入金の返済による支出	△ 4,023	△ 2,919	△ 1,103	△ 5,953
社債の発行による収入	15,000	20,000	△ 5,000	20,000
社債の償還による支出	△ 10,000	△ 15,000	5,000	△ 15,000
自己株式増減額(増加:△)	△ 39	△ 41	2	△ 50
配当金の支払額	△ 1,519	△ 1,519	0	△ 1,519
少数株主への配当金の支払額	△ 11	△ 10	△ 1	△ 10
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,572	11,256	△ 5,683	8,410
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	7	23	△ 16	35
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△ 2,344	4,147	△ 6,492	2,958
VI 現金及び現金同等物の期首残高	11,268	6,625	4,643	6,625
連結子会社増加に伴う現金及び現金同等物の期首残高増加額	151	1,685	△ 1,533	1,685
連結子会社合併に伴う現金及び現金同等物の期首残高増加額	55	—	55	—
VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	9,131	12,458	△ 3,327	11,268

平成19年2月7日

森永乳業株式会社

平成19年3月期第3四半期 参考資料

第3四半期販売実績(単体)

(単位:百万円)

平成19年3月期 第3四半期実績					
製品分類	金額	前同差	前同比(%)	数量	前同比(%)
市乳計	157,897	7,797	105.2	702,810	106.2
牛乳類	57,715	86	100.1	346,165	101.1
乳飲料等	45,939	6,221	115.7	214,650	115.5
ヨーグルト	40,457	153	100.4	114,962	105.7
プリン等	13,786	1,335	110.7	27,031	109.6
乳製品計	71,278	2,998	104.4	79,294	105.0
練乳	3,351	125	103.9	7,242	104.3
粉乳	32,865	△ 408	98.8	31,979	99.0
バター	9,162	796	109.5	9,845	113.6
チーズ	25,899	2,485	110.6	30,226	109.4
アイスクリーム	36,729	3,149	109.4	74,870	108.6
その他計	75,320	△ 5,176	93.6	-	-
飲料	27,761	2,251	108.8	196,736	110.9
その他	47,558	△ 7,427	86.5	-	-
合計	341,226	8,769	102.6	-	-

(注)①数量の単位は、乳製品はton、市乳、アイスクリームはklで表示

②その他のその他には、ゼリー、クリーム類などが含まれる

以上